

9/15
(木)

少年柔道全国大会へ出場！

2022年度マルちゃん杯全日本少年柔道大会



豊川^{みおん}海音君（福島中学校3年）が同大会（9月18日、東京武道館で開催）への出場報告に市役所を訪れました。豊川君は所属する有田警心館（佐賀県有田町）の団体戦副将として出場。小学校5年生以来、2回目の全国大会出場となります。

豊川君は「大会では、いま出せる本気を全て出しきってしっかり頑張りたい」と気迫溢れる顔で抱負を語り、大会へ向け出発されました。

8/28
(日)

2年越しのお披露目

第10回文化公演



松浦市文化協会（黒川廣治会長）が主催する公演が文化会館で行われ、新見タカさんによる鷹島の民話の語りや、箏の演奏、詩吟、フラダンス、和太鼓演奏などの発表、短歌や俳句、油絵などの作品展示、絵手紙の展示と体験教室がありました。

2年ぶりの開催となった今回は、10回目の公演を記念して、今では見ることが少なくなった婚礼の儀式「釜蓋かぶせ」の再現や、地域住民の協力による「大般若」など市内の伝統文化に関する発表が行われました。

ま
ち
の
話
題

みんなで育てよう！人権の花

人権の花運動



▲志佐小学校（作業の様子）



▲鷹島小学校

この運動は、主に小学生を対象としており、学校に配布された花の種子などを、児童たちがお互いに協力しながら育てることにより、優しさと思いやりの心を育み、生命の尊さと人権尊重についての理解を深めることを目的に全国各地で実施されている人権啓発活動です。

本市では、平戸人権擁護委員協議会松浦市委員（力武一喜副会長他6人）の協力のもと、法務省からの委託事業（地域人権啓発活動活性化事業）を活用し、毎年市内小学校2校の持ち回りで「人権の花運動」を実施しています。

今年度は、鷹島小学校と志佐小学校で、「ひまわりの花」の栽培に取り組んでおり、両校の子どもたちと本市の人権擁護委員は、花の手入れや水やり、花壇の草取りなどを行いました。

「ひまわりの花」の栽培結果は、12月11日（日）に開催予定の人権啓発イベントにおいて、会場施設内に掲示されます。